

## 平成24年度 民間事業者研究会活動

### ■活動方針

昨年発生した東日本大震災は、改めて我が国にとって「災害に強い街づくり」が重要であるか再認識させられる機会となった。一方、首都圏においても、防災性の向上が求められる木造密集地域の改善や、社会経済構造の変化に対応するための既成市街地の再生など、街づくりに対する社会的要請は依然として大きい。

今年度は、これら街づくりに対する社会的要請にこたえるため、引き続き区画整理手法を用いた街づくり・都市再生事業等に民間事業者が参画する上での問題点や課題等を抽出し、これら課題の解決方法に関する調査・研究に取り組んでいくこととする。

### ■活動概要

総会	7月6日開催、19社44名参加
役員会	7月6日開催、11社16名参加
活動報告会	7月6日開催、15社28名参加
幹事会	11回開催
分科会	「官民（地方自治体・民間事業者）の協働による区画整理事業スキーム」検討分科会 17社24名参加  【テーマ】 土地区画整理事業に対するニーズは、昨年発生した東日本大震災の復興事業や大都市部の防災機能の改善事業、都心部の街区再編事業等、依然として大きいと考えられる。一方、東日本大震災の復興事業では、土地区画整理事業の実務経験者や施行ノウハウの不足により、地方自治体の区画整理事業の施行能力が課題となっている。こうした課題に鑑み、今年度の分科会では、地方自治体と民間事業者が協働する事で、土地区画整理事業を推進させる方策について検討を行う。具体的には、公共団体施行の土地区画整理事業の主要業務を民間事業者が代行する方策（公共団体施行の土地区画整理事業の業務代行）について課題整理を行うと共に、どのような環境が整備されれば官民が協働して事業を進められるか、また官民の理想的な役割分担などについて、スキームをとりまとめ提言する。
講演会	「東日本大震災からの復興について」 復興庁宮城復興局 復興推進官 石塚 昌志 氏  「散在空地を利用した中心市街地の再整備方策（”ゴマシオ区画整理”）について」 ランドマーク(株) 代表取締役 山本 芳明 氏  「戸塚駅前地区中央土地区画整理事業の概要について」 横浜市都市整備局戸塚駅周辺開発事務所区画整理課 専任職 大熊 美智子 氏
意見交換会	国土交通省 市街地整備課、6月20日・9月27日開催 (独)都市再生機構(7/27)、東京都(1/10)、千葉県(1/18)、神奈川県(1/25)、埼玉県(2/7)

